

## 保証の明細

### 【保証する項目について】

この製品の保証期間は、日本オフィス家具協会(JOIFA)「オフィス家具-製品安全基準のガイドライン」に基づき、以下の表を定めております。この期間は、お客様がご購入された日から通常の執務状態(1日8時間程度)で、ご利用いただいた場合を想定しております。

外観・表面仕上げ	塗装および樹脂部品の変・褪色、レザー・クロスの摩耗	1年
機構部・可動部	引出し・スライド機構、扉の開閉、錠前、昇降機構等の故障	2年
構造体	強度・構造体にかかわる破損	3年

※ 保証期間中の製品不具合については、製品または部品の交換等の修理にて対応させていただきます。

※ 保証期間経過後の修理は、有料にて承ります。  
(経過後の点検・修理は、製品を所有される方に実施責任があります。)

※ 保証期間内でも、次の場合は有料となります。

- ・購入履歴(購入年月日・購入者名・販売店名)を提示いただけない場合。
- ・弊社発行の取扱説明書・商品貼付ラベル等に従って使用されていない製品の故障または破損。
- ・中古品・譲渡品・個人売買品の故障または破損。
- ・消耗品(電池・電球・バッテリー・キャスト・脚端及びフェルト・肘パッド等)
- ・異常な環境下(高温・多湿・著しい温度変化等)での使用、保管による故障または破損。
- ・天然材料(木・革・その他)における色目、縫い、光沢等の質感の違い。
- ・弊社に責のない外部要因(天災地変・火災・異常電圧等)に起因する故障および破損。
- ・使用時の手垢・埃等の汚れによる仕上げ表面の変化。
- ・納品後の移動・運搬による故障または破損。
- ・可動部の動作音(椅子のリクライニング等)。
- ・日本国以外で使用する場合。

### 【修理用部品の保有期間について】

製品の製造中止後5年間とさせていただきます。

## JOIFA標準使用期間

日本オフィス家具協会(JOIFA)では、消費生活用製品安全法の主旨に合わせ、一定の使用条件で、安全上支障なくご使用できる期間として、自主的に「JOIFA標準使用期間」を設定しました。この期間は注意を喚起することが目的で、製品の無償保証期間ではありません。通常、JOIFA標準使用期間を過ぎると、摩耗や経年劣化による故障が増大することが考えられます。その場合には、点検・整備や部品交換で継続使用していただくか、ご使用に耐えない場合には、買い替えをお勧めさせていただく場合も有ります。

詳しくは、日本オフィス家具協会(JOIFA)ホームページを、ご覧ください。

<http://www.joifa.or.jp/>

## 製品の廃棄について

不要となった製品の廃棄は、法令によりお客様が適切に処理する責任があります。廃棄の際は、法令に従った適切な廃棄処理をお願いします。廃棄に関するご質問は、管轄する地方自治体に、お問い合わせください。

**okamura**

株式会社オカムラ

横浜市西区北幸 1-4-1 天理ビル  
<http://okamura.co.jp>

修理に関するご用命は

**オカムラサポートアンドサービス**

フリーダイヤル ☎ 0120-448-105

受付時間 24H 受付 (無休)

製品に関するご質問は

**お客様相談室**

フリーダイヤル ☎ 0120-81-9060

受付時間 9:00-17:20 (土・日・祝日を除く)

お問い合わせの際、あらかじめ製品番号をご確認いただくと、ご案内がスムーズです。

業務用

GTP216/2019-04

収納システム[レクトライン ラボ]

# Rectline Labo

【薬瓶保管庫タイプ】

## 取扱説明書

このたびはオカムラ製品<レクトライン ラボ>をお買い上げいただきましてありがとうございます。

本書は<レクトライン ラボ>を正しくお使いいただくためのガイドブックです。

ご使用前に本書をよくお読みになり、内容をご理解された上でご使用くださいますようお願いいたします。

また、後日参照できるように保管していただくようお願いいたします。



安全にお使いいただくために…………… 1P  
各部の名称…………… 4P  
ご使用方法…………… 5P  
末永くお使いいただくためのお願い…………… 8P  
主な材質と表面仕上げ…………… 10P

**okamura**

**安全にお使いいただくために(必ずお守りください)**

本製品は薬瓶の保管を想定しておりますが、薬品の種類・濃度によっては品質が劣化する恐れがあります。保管される薬瓶の管理には十分ご注意ください、液漏れなどが発生した場合には特性に従い、適切な方法で処置してください。

**注意** この表示は、誤った取扱いをすると、傷害を負う可能性や、物的損害の発生が想定される内容を表示しています。

**注意ラベルの説明**

- 本製品にはご使用に際しての注意事項を以下のように表示しています。この表示の内容は、お守りいただけない場合、お客様が損害を被る恐れがあることを示していますので、必ずお守りいただきますようお願いいたします。
- 注意ラベルは絶対に破ったり、傷つけたり、字を消したり、剥がしたりしないでください。

**注意** okamura

- 引出しは、2段以上同時に引き出さないでください。
- 取納物は、最下段の引出しから入れてください。
- 本体は、必ず転倒防止対策をしてください。
- 保管される薬品によっては腐食する場合があります。
- 薬瓶に付着した薬品は、拭き取ってから収納してください。
- 薬瓶のフタは、固く締めてから収納してください。

**注意** okamura

- 保管される薬品によっては腐食する場合があります。
- 薬瓶に付着した薬品は、拭き取ってから収納してください。
- 薬瓶のフタは、固く締めてから収納してください。

**注意**

**保管される薬品によっては腐食する場合があります。**

- 薬瓶に付着した薬品は、拭き取ってから収納してください。
- 薬瓶のフタは、固く締めてから収納してください。

**水や薬品などをこぼした場合には、適切な方法で速やかに拭き取ってください。**

- 薬品などを長時間放置すると、思わぬケガの原因となります。
- 薬品によっては腐食の恐れがあります。こまめに払拭するか、薬品がかからないように注意してください。

**乱暴な取扱いや用途以外のご使用は避けてください。破損や転倒の恐れがあります。**

- 踏み台として使用しないでください。
- 危険物(壊れ物、生き物など)を収納しないでください。
- 本製品の鍵は盗難防止用ではありませんので、貴重品は保管しないでください。

**扉(引出し)を開けたまま施錠しないでください。**

- 施錠位置にしたまま扉を閉じると施錠機構の故障の原因となる恐れがあります。

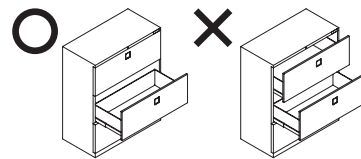
**スキマや可動部には手や指を入れないでください。ケガをする恐れがあります。**

**安全にお使いいただくために(必ずお守りください)**

**注意**

**破損や転倒の恐れがありますので、以下のことがらにご注意ください。**

- 本体にもたれたり、腰掛けたりしないでください。
- 引出しは、引き出した状態で上から質量を掛けないでください。また、引出しはゆっくりと引いてください。強く引出すとストッパー破損の原因となり抜け落ちの恐れがあります。
- 同時に2つ以上の引出しを引き出さないでください。また、各引出しにバランスよく収納してください。転倒防止のため、重いものは下段引出しに収納してください。



- 使用時以外の開放は、思わぬ事故の原因となります。使用時以外は必ず閉めてください。
- 天板の角に重いものを載せないでください。
- 天板に物を載せるときは、静かに載せてください。
- 天板に重量物などを載せるときは、保護材などを敷いてください。また天板上を引きずらないでください。傷・破損の原因となります。
- 天板をハンマーなどで叩いたり、刃物などで擦らないでください。傷・破損の原因となります。
- 天板などにシーリング接合部がある場合は、劣化により剥がれることがありますので、定期的に点検をしてください。
- ボルトやネジのゆるみによるガタツキが生じた時は締め直してください。
- 部品が外れたままで使用しないでください。

**分解・修理はしないでください。**

- お客様での分解・修理は大変危険ですので、必ず弊社販売窓口までご連絡ください。
- ボルトやネジが緩んだまま使わないでください。本体が壊れてケガをする恐れがあります。

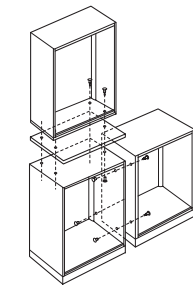
**改造はしないでください。故障や事故の原因となります。**

- お客様による改造は、故障の原因となります。また、その場合の責任は弊社として負いかねます。

- 改造が必要な場合は、事前に弊社販売窓口までご連絡ください。

**組立・設置について**

- 本製品は必ず床・壁固定等の転倒防止対策をしてください。転倒によるケガの原因となります。また複数台設置する場合は、必ず上下左右連結をした状態でご使用ください。(連結や固定等がされていない場合は、弊社販売窓口までご連絡ください)



- 本製品の側面および後面には通気用スリットを設けていますので、十分なスペースを確保してください。
- 本製品の設置は必ず弊社の専門担当にご依頼ください。施工が不適切な場合、製品の転倒によるケガの原因となります。

**天板に熱源を直接置かないでください。破損変形の恐れがあります。**

●天板の耐熱温度は下記のとおりです。

名称	耐熱温度
1 耐薬性天板(ケミテクト)	180℃
2 メラミン天板	140℃

※ 上記は参考値であり、保証値ではありません。ご使用条件により異なる場合があります。

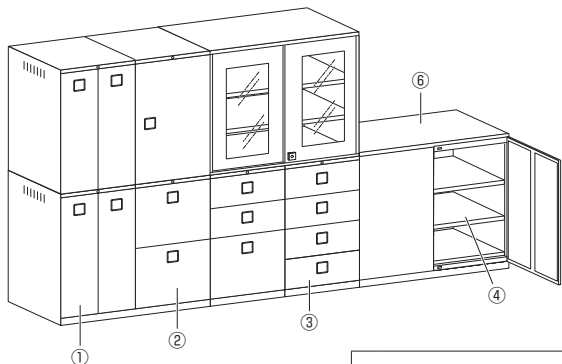
**排気付タイプのポリウムダンパーの開度変更はしないでください。**

- ポリウムダンパーは適切な排気風量が確保できるよう設定していますので、お客様による開度変更は故障や事故の原因となります。また、その場合の責任は弊社として負いかねます。
- 開度変更が必要な場合は事前に弊社販売窓口までご連絡ください。

## 安全にお使いいただくために(必ずお守りください)

### ⚠ 注意

最大積載質量以上のものをのせないでください。転倒や破損の恐れがあります。



積荷部	収納量の目安	最大積載質量 (等分布質量)
1 引出し(パーチカル2列)	36本(500ml)	40kg
2 大引出し(パーチカル2段・3段)	6本(ガロン瓶)	40kg
3 小引出し(パーチカル3段・4段)	30本(250ml)	30kg
4 棚板(900W×600D用)	36本(500ml)	57kg
5 棚板(450W×600D用)	12本(500ml)	30kg
6 天板	—	150kg

※等分布質量とは……

天板等に均等に質量をのせることを意味します。部分的に偏った質量をのせるとバランスが崩れ、落下や転倒の恐れがあります。

## 設置の際のお願い

下記事項をお守りにならなかった場合には、不具合が生じる場合があります。また、その場合の責任は弊社としては負いかねます。

### 屋内でのご使用をお願いいたします。

●屋外や水のかかるところ等では、反り・カビの発生など故障を引き起こす原因となりますので、使用しないでください。

### 直射日光の当たる場所は、変形や日焼けによる変色の原因になりますので避けてください。

●窓際などへ設置する場合は、常にカーテンやブラインドなどで直射日光を遮るようにしてください。

### 高温や湿気、乾燥の著しい場所は、変形や変色、カビの原因になりますので避けてください。

●ストーブ・エアコンなどの熱や風が直接当たる場所は、変形や変色の原因になりますので避けてください。

### 水平を保つように設置してください。

●設置するときは、必ず本体を水平を保つようにしてください。水平が保たれない状態で設置しますと、本体の歪み、可動部の不良の原因になります。

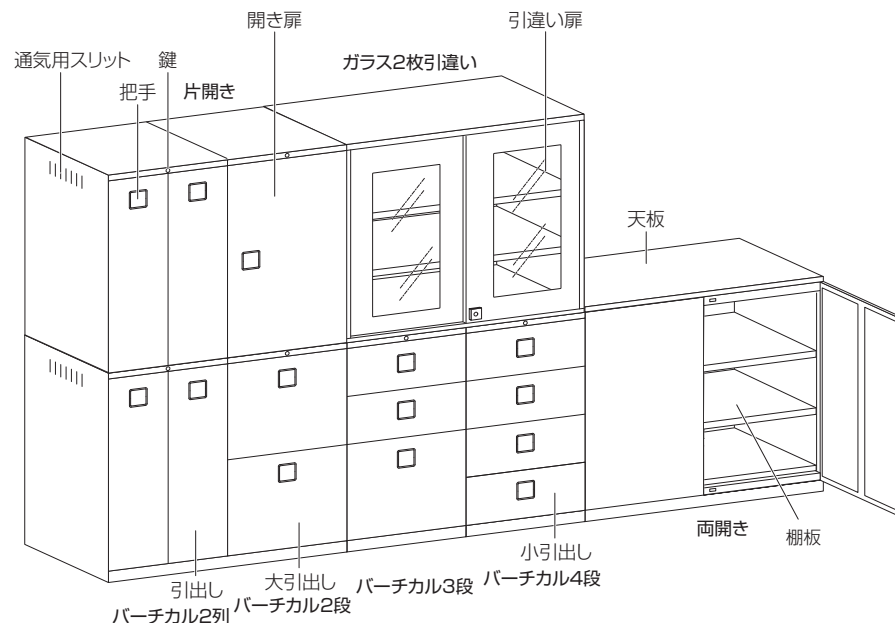
●アジャスターにより、床面と水平を保つように調整してください。

## 適切な換気の励行に関するお願い

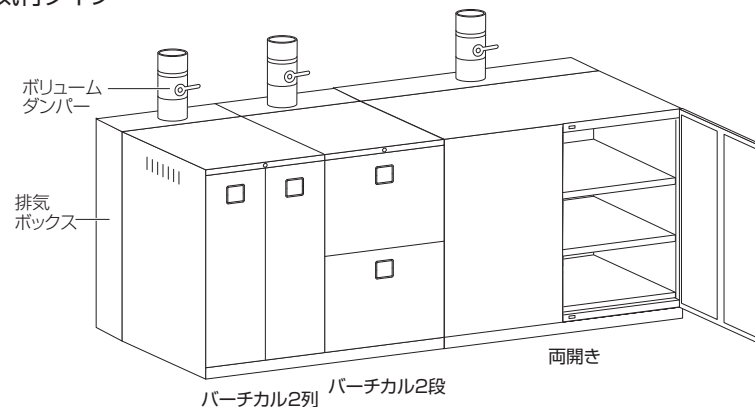
- 購入当初は、化学物質の発散が多いことがあります。しばらくの間は、換気や通風を十分に行なうようにしてください。
- 室内が著しく高温多湿となる場合(温度28℃、相対湿度50%超が目安)には、窓を閉め切らないようにしてください。

## 各部の名称

### ■上置き/下置きタイプ



### ■排気付タイプ

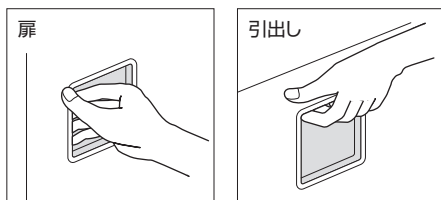


## ご使用方法

### ■開き扉・引出し

- 扉や引出しを開ける時は、上下左右の扉や引出しが閉まっていることを確認した上で行ってください。また、ご使用後は必ず閉めてください。

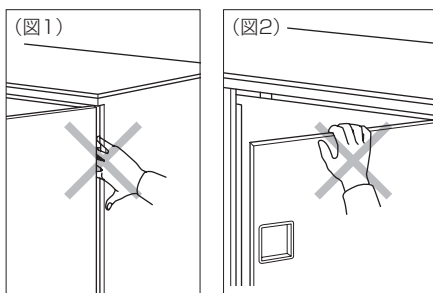
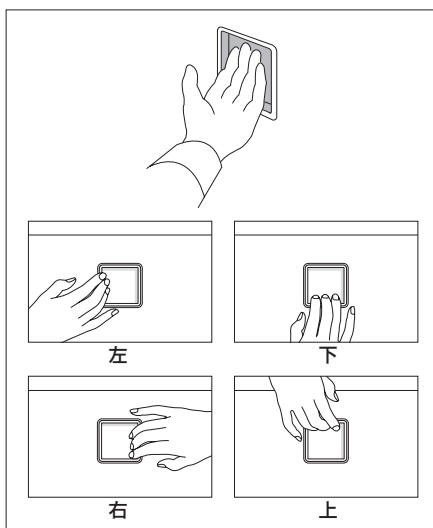
(開いた状態では、ケガの原因となります)



※扉や引出しを開ける時、図のように親指を添えて、把手をつまんで引くと、よりスムーズな操作が可能です。

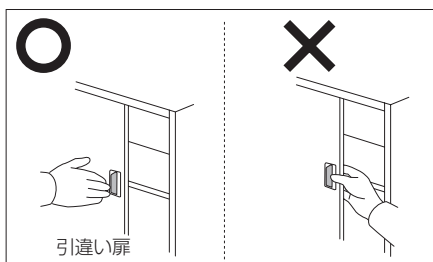
### ⚠️ 注意

- ・ヒンジ部分及び扉の指はさみに注意してください。(図1)
- ・扉が開いている状態で扉に荷重をかけないでください。変形・破壊の原因となります。(図2)
- ・扉を強く乱暴に開閉しないでください。破壊・傷つきの原因となります。
- ・上置き扉を開閉するときは、天板との指はさみに注意してください。また天板上に物が無いことを必ず確認してください。物の落下やケガの原因となります。



### ■引違い扉

- 扉は必ず把手を持って開閉してください。
- 収納物は奥まで入れてから扉を閉めてください。収納物が飛び出した状態で無理に扉を閉めると、扉が開かなくなる恐れがあります。



### ⚠️ 注意

- ・扉を持って開閉すると指はさみやケガの原因となります。
- ・扉裏に手を入れないでください。リンク機構部に挟まれ、ケガをする恐れがあります。
- ・扉をスムーズに開閉させるために、把手を持って操作してください。

## ご使用方法

### ■ラッチ機構

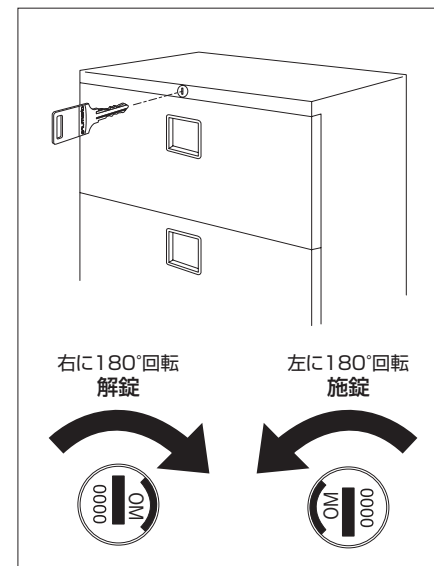
- 扉や引出しにはラッチ機構が付いています。扉や引出しを閉める時はラッチの掛かり(閉めきると、カチッと音がします)を確認してください。外れている場合、他からの振動などで開いてくる危険性があります。

### ■鍵

- 鍵は左に180°回転しますと施錠され、右に180°回転しますと解錠されます。
- バーチカル鍵は左に180°回転しますと、引出しの全てが施錠(オールロック機構)され、右に180°回転しますと解錠されます。
- 施錠はすべての扉や引出しが閉まっている状態を確認してから、鍵をお掛けください。扉や引出しが開いている状態で施錠後、扉や引出しを閉めますとロック状態となりますので十分ご注意ください。

### ⚠️ 注意

- ・キーを差し込んだままにすると、ケガや衣服を損傷する恐れがありますので、使用後は必ず抜いてください。
- ・本製品の鍵は盗難防止用ではありませんので、貴重品は保管しないでください。

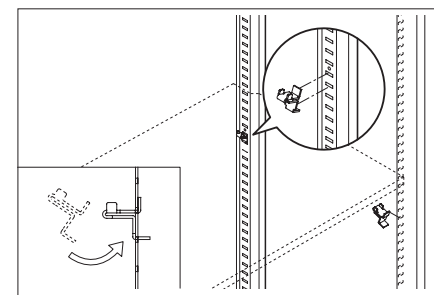


### ■棚板

- 棚板の高さ位置を変更する時は、4個の棚板取付金具が同一高さになるようにセットしてください。(薬瓶やコンテナのサイズはメーカーにより異なりますので、寸法をご確認の上ご使用ください)

### ⚠️ 注意

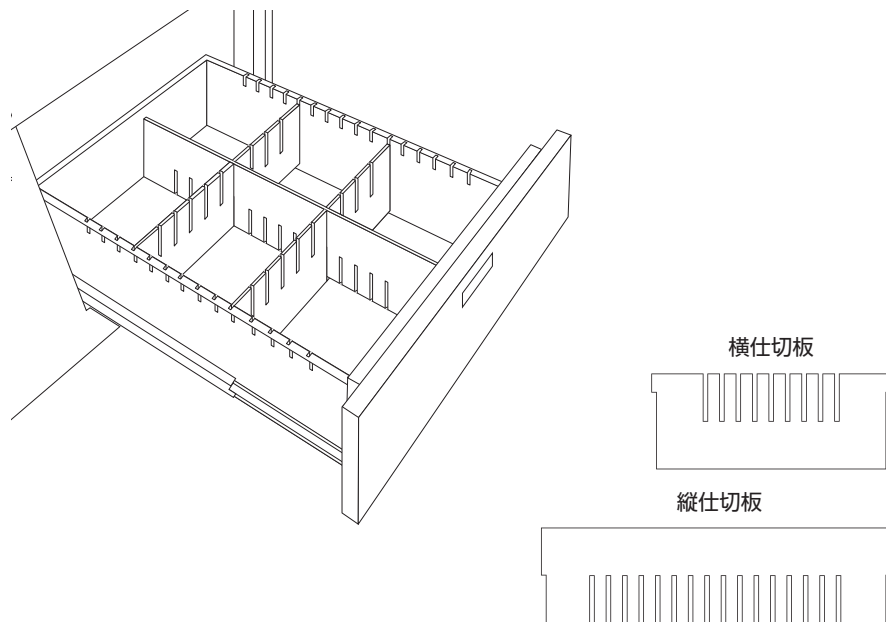
- 棚板には登らないでください。棚板が外れてケガをすることがあります。



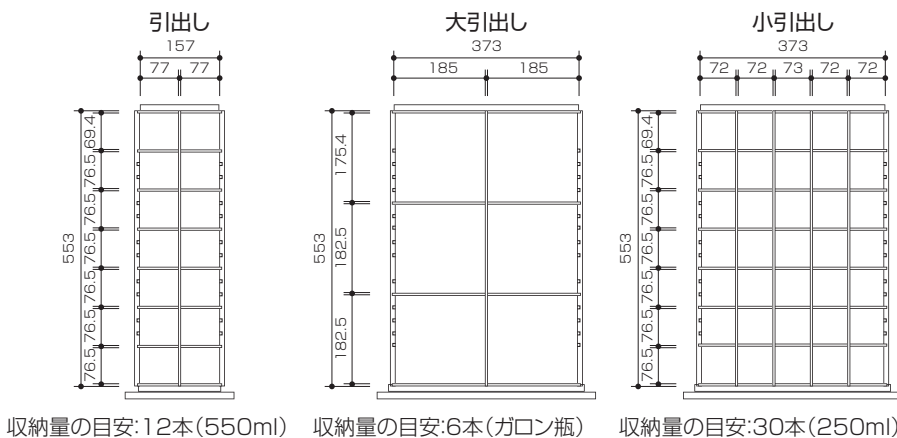
## ご使用方法

### ■仕切板

- 引出しタイプには仕切板が付属しています。収納物に合わせて仕切板の位置を変更してご使用ください。
- 仕切板の取り付けは、横仕切板を引出しのスリットに差し込んだ後、縦仕切板を引出しと横仕切板のスリットに差し込んでください。



### ●仕切板の設定例



## 末永くお使いいただくためのお願い

下記事項をお守りにならなかった場合には、製品に不具合が生じる場合があります。またその場合の責任は弊社としては負いかねます。

### 使用上のご注意とメンテナンスについて

- この取扱説明書をいつでも取り出せるよう大切に保管してください。
- 使用中にボルトやネジの緩みによるガタツキが生じたときは、必ず早めの増締めをしてください。
- 直射日光やストーブなどの熱を受ける場所での使用は避けてください。変形や変色の原因になります。
- 高温や湿気、乾燥の著しい場所での使用は避けてください。変形や変色、サビの原因になります。
- 水に濡れたときは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。
- お茶・コーヒー・洗剤・薬品などをこぼした場合は、すぐに拭き取ってください。
- 天板に角のついたものや重いものを置く際は静かに置いてください。またハンマーなどで叩いたり、刃物などで擦らないでください。傷・破損の原因となります。
- こまめに、メンテナンスしながらお使いいただくのが製品を長持ちさせる秘訣です。保証期間終了後は早めに点検と修理(有償)を弊社にご用命ください。
- 排気付タイプはファンの状態やダクト内堆積などにより、適切な排気風量が維持できなくなることがありますので、定期的な点検を行なってください。

### 日常のお手入れについて

#### 日常のお手入れ

- 日常のお手入れは、必ず乾いた柔らかい布で行なってください。

#### 著しく汚れた場合のお手入れ

- 柔らかい布をうすめた中性洗剤溶液に濡らし、強く絞ってよく汚れを拭き取ってください。その後、洗剤が残らないように乾いた柔らかい布で拭き取ってください。

#### お手入れの際のご注意

- 市販のクリーナーなどをご使用の際は目立たない部分で変色などが無いことを確認してからご利用ください。
- ドライヤーや鋭利なもののご使用は避けてください。変形したり傷ついたりして、使用できなくなることがあります。

## 耐薬品性能について

### ●試験方法

- ・外囲温度は約20～22[°C]とする。
- ・各種試薬0.5～1.0[cc]を試験片に滴下する。
- ・各種試薬は大気にさらされるものとする。
- ・24時間後水洗いし、自然乾燥後、表面変化を目視によって観察する。

### ●評価基準

- 1: 変化なし
- 2: 表面が汚れる (かすかに跡が残る)
- 3: 表面に跡が残る (ハッキリ跡が残る)
- 4: 表面が侵される
- 5: 完全に腐食する

### ●試験結果

試験品目	濃度	外装	ポリプロピレン
硫酸	95.0%	5	1
硫酸	50.0%	1	2
硫酸	10.0%	1	1
硝酸	60.0%	5	1
硝酸	30.0%	2	1
硝酸	10.0%	2	1
塩酸	35.0%	2	1
塩酸	20.0%	2	1
塩酸	10.0%	1	1
リン酸	50.0%	1	1
リン酸	10.0%	1	1
フッ化水素酸	46.0%	4	1
過塩素酸	60.0%	2	2
炭酸ナトリウム	20.0%	1	1
酢酸	99.5%	2	2
苛性ソーダ	30.0%	1	1
苛性ソーダ	10.0%	1	1
アンモニア水	20.0%	1	1
四塩化炭素	99.5%	1	2
アセトン	99.5%	2	1
ベンゼン	99.5%	2	2
トルエン	90.0%	2	2
メチルエチルケトン	90.0%	2	1
n-ヘキサン	99.5%	1	1

※上記データは、参考値であり保証値ではありません。ご使用条件によって異なる場合があります。

## 主な材質と表面仕上げ

部 位	主な材質	表面仕上げ
本体	金属(鋼)	ポリエステル塗装
把手	ABS樹脂 >ABS<	—
ラッチ爪	両開き	ポリカーボネート
	バーチカル	ポリアセタール
引出し	本体	金属(鋼)
	シート	ポリプロピレン
	仕切板	ポリプロピレン
ガラス	フロート強化ガラス	—
引違いレール	ABS樹脂 >ABS<	—
棚板	本体	金属(鋼)
	棚受金具	金属(鋼)
天板	表面材	ケミテクト(特殊アクリル系樹脂)
	縁材	ポリプロピレン
	芯材	パーティクルボード(F☆☆☆☆)
排気ボックス	金属(鋼)	ポリエステル塗装
ボリュームダンパー	金属(鋼)	めっき(クロム)

※)〇〇くは部品への材質表示を示しています。リサイクルにお役立てください。  
※製品の仕様については、改良のため予告なく変更を行なう場合もありますのでご了承ください。

## 製品コードラベル

本製品には製品コードなどを記載した製品コードラベルが貼ってあります。  
お問い合わせや同一製品を再注文される際にご確認ください。

